５　みどりとまちが調和した
安心・安全のまち

平成23年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	消防力の整備強化			予算科目	会計	一般会計	01
部　課	総務部　総務課	課長名	知念　政博		款	消防費	09
連絡先	889－4415				項	消防費	01
目　標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち				目	常備消防費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	東部消防管内(南風原町、与那原町、西原町)	3町の生命と財産を、災害などから守り安全で安心して住めるまちづくりを進めます。

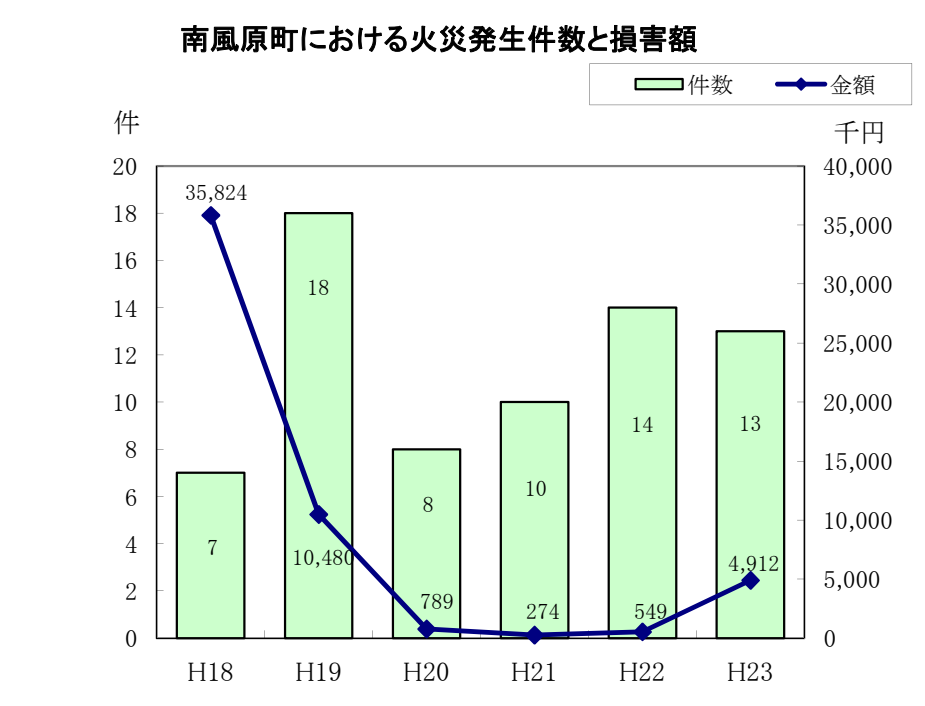
事業の実施内容

◆　東部消防組合分担金　　404，282千円

東部消防組合は、南風原町、与那原町、西原町で負担金を出し合い、運営しています。

・各市町の平成23年度負担金額

南風原町	404，282千円
与那原町	213，692千円
西原町	485，227千円
合計	1，103，201千円



事業の成果

地域住民の生命財産を災害等から守り、かかる被害の軽減を図るため、年々消防力の充実強化を図り「安全で、安心して住めるまちづくり」を推進することができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	404,282	404,282					404,282

平成23年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	防犯対策事業			予算科目	会計	一般	01
部課	総務部　総務課	課長名	知念　政博		款	総務費	02
連絡先	889－4415				項	総務管理費	01
目標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち				目	防犯対策費	07

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町民	町民の安全を確保するためには、警察力の強化だけではなく、防犯組織との連携のもと、町民の犯罪意識の向上や啓発に努めると共に、少年補導員の充実を図り、社会環境の浄化に努めます。

事業の実施内容

1. 地域安全活動（防犯）推進団体への助成・負担金

・ 与那原地区防犯協会分担金　　489千円
主な活動内容
○　小・中学校での防犯対策講演会を実施したり、防犯功労者の表彰を行いました。
○　毎月第三金曜日は少年を守る日における街頭補導活動の実施協力を行いました。

・ 与那原地区少年補導員協議会補助金　　82千円
主な活動内容
○　地域の祭り等で防犯街頭指導を行いました。
○　薬物乱用防止街頭キャンペーンへを実施しました。

▲毎月行われる、夜間街頭指導の様子

・ （社）沖縄被害者支援ゆいセンター補助金　　18千円
主な活動内容
○犯罪や交通事故の被害者又はその家族が抱える悩みやこころのケアを実施しました。（電話相談件数316件・面接相談49件）

・ 南風原町老人クラブ連合会（地域見守りパトロール）　311千円
主な活動内容
○子どもたちの登下校時の安全を守る地域見守りパトロール等を実施しています。

2. 防犯消耗品　　41千円

・ 毎月行われている夜間パトロールなどで使用する、懐中電灯などを購入しています。

事業の成果

町民の防犯意識の向上や啓発に努めると共に、青少年犯罪を未然に防ぐことに重点を置き活動しました。南風原町内の軽犯罪については、22年と23年を比較してほぼ横ばいとなっており、与那原警察署及び与那原地区防犯協会から助言を受けるとともに、地域防犯協力隊の結成による町内の自主防犯組織の活動を支援し今後の防犯対策に努めていきます。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	977	941					941

平成23年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	防犯対策事業			予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　まちづくり振興課	課長名	金城　敬宝		款	総務費	02
連絡先	889－4412				項	総務管理費	01
目　標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち				目	防犯対策費	07

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	自治会等	防犯灯を設置し町内を明るくする事で、「犯罪のない明るい社会」を形成します。

事業の実施内容

1. 防犯灯設置・修繕事業費

予算額　3，250千円　決算額　2，928千円

（内訳）

・設　置	20灯	8自治会	478千円
・修　繕	667灯	15自治会	2,450千円
		計	2,928千円

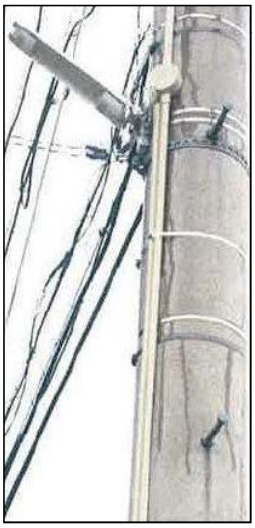
2. 光熱水費（集落間防犯灯電気料）

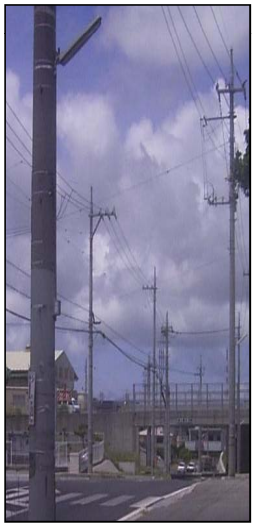
予算額　386千円　決算額　376千円

3. 集落間防犯灯修繕料

予算額　95千円　決算額　95千円

宮平学校線





津嘉山～照屋

集落間防犯灯

事業の成果

各自治会に防犯灯を設置することにより、犯罪者を寄せ付けない安全な町並みを形成しています。また、町民の治安維持が図られました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	3,731	3,399					3,399

平成23年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	不発弾処理促進事業			予算科目	会計	一般会計	01
部課	総務部　総務課	課長名	知念　政博		款	総務費	02
連絡先	889－4415				項	総務管理費	01
目標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち				目	不発弾処理促進費	10

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町内で見つかった不発弾	自衛隊が回収できない不発弾を、回収できるようにするための安全化処理（信管を破壊）を実施します。

事業の実施内容

1.　防護壁構築業務委託料　　1，132千円
・防護壁の内部では、自衛隊により不発弾の安全化処理が行われています。
また、防護壁を構築することによって、避難半径が狭くなります。（230m　→　106m）

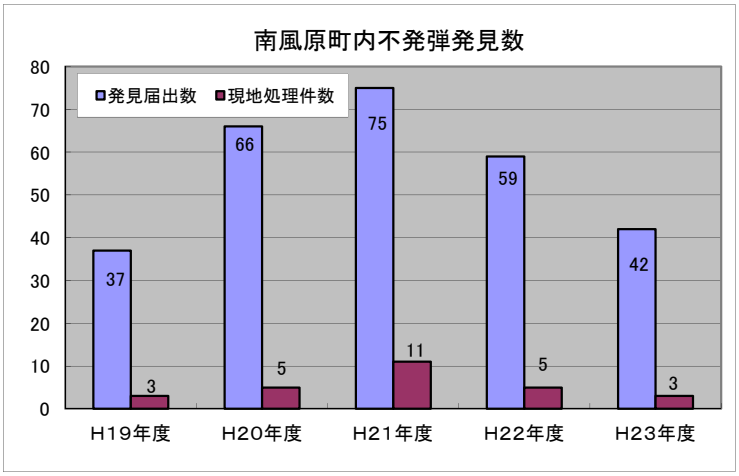
↑防護壁内部

↑防護壁(ﾗｲﾅｰﾌﾟﾚｰﾄ)保管庫

2.　防護壁保管庫建設工事　　5，969千円
・不発弾処理に使用するライナープレートを、風雨から守り、腐食を防ぐ為の保管庫です。その他にも、不発弾保管用ライナープレートも保管しています。

3.　民間における避難者支援事業補助金　　124千円
・福祉施設等などで、避難を要した際に、避難者支援事業として補助金を交付しています。

↑施設内で発見された不発弾
（米国製125kg爆弾）



↑町内で発見された不発弾の数

事業の成果

現在でも見つかる不発弾を安全に処理するために、素ぼりや防護壁を使用します。町内ではH23年度において、現地にて安全化の処理を3件おこないました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	7,619	7,225		6,864			361

平成23年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	中央公民館・図書館災害復旧事業			予算科目	会計	一般会計	01
部　課	教育部　生涯学習文化課	課長名	大城　敏雄		款	災害復旧費	11
連絡先	889－7399				項	公共土木施設災害復旧費	02
目　標	災害復旧事業				目	公共土木施設災害復旧費	01

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	南風原町立図書館	災害による図書館の復旧工事

事業の実施内容

・図書館等復旧工事　　予算額　7,781 千円　　決算額　7,781 千円

○　台風による水害で破損した新図書館の災害復旧工事

被害状況

復旧前写真①

復旧前写真②

復旧前写真③

復旧後写真

事業の成果

災害で破損した各箇所を早急に復旧することにより、予定どおり開館することができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	7,781	7,781			3,800	3,890	91

平成23年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	黄金森公園運営費			予算科目	会計	一般会計	01
部　課	教育部　教育総務課	課長名	島袋　義規		款	教育費	10
連絡先	889－2620				項	保健体育費	06
目　標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち				目	保健体育総務費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民・町外・社会体育団体	多くの町民が、スポーツ活動の普及促進及び競技力の向上、健康づくりの場として利用してほしい。

事業の実施内容

・多くの町民が、スポーツ活動の普及促進及び競技力の向上、健康づくりの場として利用しています。

・平成23年度利用状況人数

単位:人

施設名	町内	町外	合計
陸上競技場	15,798	17,092	32,890
トレーニング室	5,934	8,912	14,846
野球場	－	－	8,460
合　計	21,732	26,004	56,196

※大会等は人数に含めていません。

トレーニング室の利用状況

・平成23年度予算及び決算額

・報酬(管理嘱託員)	(予算額 3,456千円	決算額 3,456千円)
・需要費(光熱水費等)	(予算額 5,381千円	決算額 5,353千円)
・役務費(通信運搬費等)	(予算額 386千円	決算額 251千円)
・委託料(警備・消防設備等)	(予算額 986千円	決算額 931千円)
・使用料(コピー機・電話等)	(予算額 82千円	決算額 38千円)
・原材料費	(予算額 50千円	決算額 39千円)
・備品購入費	(予算額 655千円	決算額 590千円)

園路を利用したウォーキング

野球場の利用状況 (少年野球大会)

事業の成果

保健体育施設を多くの町民に利用してもらうことにより、スポーツ活動の普及促進、競技力の向上及び健康づくりの手助けができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	10,996	10,658					10,658

平成23年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	町道93号線整備事業			予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　都市整備課	課長名	真境名　元彦		款	土木費	08
連絡先	889－1632				項	道路橋梁費	02
目　標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち				目	生活環境整備費	03

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	集落地内の舗装・排水路などを整備し、快適で衛生的な集落に整備します。

事業の実施内容

平成23年度は、津嘉山地区の整備を行いました。

○津嘉山地区(工事区間:津嘉山1701番地先～八重瀬町外間156番地先までの285m)

◆平成23年度本年度分　　(予算額:19,210千円　決算額:18,638千円)

測量及び試験委託費	予算額:　2,010千円	決算額:　1,838千円
工　事　費	予算額:17,200千円	決算額:16,800千円

工事前

工事後

事業の成果

集落内の排水路及び舗装を整備し、豪雨時の氾濫防止、並びに快適で衛生的な集落環境の整備が図れました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	19,210	18,638	9,318		6,900		2,420

平成23年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	まちづくり交付金事業(町民広場整備事業)			予算科目	会計	一般会計	01
部　課	総務部　総務課	課長名	知念　政博		款	土木費	08
連絡先	889－4415				項	都市計画費	04
目　標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち				目	都市計画費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	旧中央公民館跡地に、広場及び駐車場を整備することで、町民の憩いの場として利用できます。また、役場に隣接していることで、災害時の避難場所としての機能も備えます。

事業の実施内容

◎町民広場ができることによって・・・以下の利活用が可能となります。

(1)交流拠点として
①交流空間/憩いの空間　②イベント空間　③町民と来街者の交流の場

(2)防災拠点として
①庁舎(災害時の本部)と連携、補完する防災支援機能　②周囲の防災拠点をつなぐ防災支援機能　③安全確保のための植栽、オープンスペースの確保

(3)緑の拠点として
①地形に沿った斜面緑地や緑豊かな原風景の継承　②シンボルゾーン拠点景観の演出　③緑の軸の考査部における緑の拠点形成　④利用者のための緑陰の提供

◎平成23年度は、町民広場の設計委託及び工事の前払いを行いました。

○設計委託料

・町民広場実施設計委託料(H22より繰越)
予算額：4，337千円　決算額：4，337千円
・町民広場実施設計委託料 予算額：2，275千円　決算額：1，617千円
・町民広場設計監理委託料 予算額：3，500千円　決算額：2，000千円

○工事前払い

予算額：　102，738千円　　決算額：　30，979千円
(　工区(23－1)　15，540千円、　工区(23－2)　15，439千円　)

整備の様子

完成予想図

事業の成果

町民広場整備に向けての設計、前払いを行うことで、次年度の工事をスムーズに行うための環境が整いました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	112,850	38,933					38,933

平成23年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	黄金森公園整備事業			予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　都市整備課	課長名	真境名　元彦		款	土木費	08
連絡先	889－1632				項	都市計画費	04
目　標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち				目	公園費	02

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町民など	町のシンボルである黄金森に、休憩、鑑賞遊技・運動など多方面で町民が利用できる施設の整備を目的に、陸上競技場、野球場、ﾃﾆｽｺｰﾄ等を配置。また、他事業で文化ｾﾝﾀｰ、防災保健ｾﾝﾀｰ、地域交流ｾﾝﾀｰを自然景観を保全しつつ配置した。園路により各施設間を結び平和学習や住民の生活向上の場となる総合公園として、平成28年度の完成予定で整備します。公園面積20.5ha、事業費は約11,502,000千円

事業の実施内容

平成23年度は、公園内の駐車場・トイレ整備等、テニスコート・地域交流センターの周辺整備を行いました。

○平成22年度繰越分

	予算額	決算額	
委託料	3,885千円	3,865千円	（便益施設設計、磁気探査業務等）
工事請負費	113,170千円	113,164千円	（駐車場:5,200㎡、園路造成等）
合　計	117,055千円	117,029千円	

○平成23年度現年度分

	予算額	決算額	繰越額	
委託料	26,040千円	8,793千円	17,217千円	（調査・測量・設計、便益施設設計監理等）
工事請負費	64,564千円	25,840千円	38,724千円	（便所:1カ所、転落防止柵:162m等）
公有財産購入費	87,956千円	87,956千円	0千円	（1筆:1,269㎡）
事務費	4,274千円	4,234千円	0千円	
合　計	182,834千円	126,823千円	55,941千円	

【委託料及び工事請負費の繰越理由】

・地すべり調査において、気象結果によるﾃﾞｰﾀが十分でないため、調査の継続により年度内完了が出来なくなった。
・門扉工事において、配置や構造、柄等の修正で発注が遅れたため、年度内完了が出来なくなった。

着　手　前

着　手　前

竣　工　後

竣　工　後

事業の成果

地域交流センターの周辺駐車場及び、テニスコート横のトイレが完了し町民の利用に寄与しています。また、地域交流センター及びテニスコート付近の園路整備、さらに陸上競技場等へ出入りする門扉整備を行っています。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	299,889	243,852	119,802	0	111,600	0	12,450

平成23年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	花・水・緑の大回廊公園整備事業			予算科目	会計	一般会計	01
部課	経済建設部　都市整備課	課長名	真境名　元彦		款	土木費	08
連絡先	889－1632					都市計画費	04
目標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち				目	公園費	02

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町民など	那覇空港自動車道の桁下を沖縄総合事務局より占用を受け、町民の憩いの場、集落間を結ぶ場、黄金森公園までの緑道として整備します。遊歩道・パークゴルフ場・テニスコート等を設置し、町民の健康増進に寄与することができます。平成28年度完成予定。公園面積5.5ha、総事業費は約1,510,000千円

事業の実施内容

平成23年度は、多目的広場及び園路に照明設備と散水設備の整備を行いました。

○平成23年度現年度分

	予算額	決算額	繰越額	
工事請負費	29,702千円	16,989千円	12,705千円	（照明2基、散水ポンプ2台）
委託費	318千円	310千円	0千円	
事務費	170千円	169千円	0千円	
合計	30,190千円	17,468千円	12,705千円	

着手前

竣工後

事業の成果

多目的広場、園路の電気・機械設備工事が完了し、公園としての景観及び機能が向上しました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	30,190	17,468	8,647		7,900		921

平成 23 年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	本部公園整備事業			予算科目	会計	一般会計	01
部 課	経済建設部 都市整備課	課長名	真境名 元彦		款	土木費	08
連絡先	889－1632				項	都市計画費	04
目 標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち				目	公園費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	本部公園については、近隣住民の方々が利用している状況のなか、多目的広場や夜間照明及び身障者便所等、近隣公園としての施設整備を行い、子供連れや老人、身障者等、すべての方々が気軽に利用出来るよう、さらに施設機能の充実を図ります。 平成24年度の完成予定で整備します。 公園面積2.2ha、総事業費は約409,213千円

事業の実施内容

平成23年度は、夜間照明施設整備等を行いました。

○平成22年度繰越分

	予算書	決算書	
委託料	1,785千円	1,785千円	(設計監理)
工事請負費	3,999千円	3,989千円	(照明施設)
合計	5,784千円	5,774千円	

○平成23年度現年度分

	予算書	決算書	繰越額	
委託料	5,454千円	5,425千円	0千円	(実施設計)
工事請負費	130,586千円	77,306千円	53,280千円	(照明施設 6箇所 ・便所 1箇所)
事務費	852千円	852千円	0千円	
合計	136,892千円	83,583千円	53,280千円	

【工事請負費の繰越理由】
設計委託において、関係機関との調整に時間を要し、工事の発注が遅れたため年度内完了が出来なくなった。

着 手 前

竣 工 後

事業の成果

多目的広場の照明施設や身障者便所等の整備がなされ、気軽に利用できるようになり、さらに事業の進捗が図られました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	142,676	89,357	44,252		40,500		4,605

平成23年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	都市公園管理事業			予算科目	会計	一般会計	01
部課	経済建設部　都市整備課	課長名	真境名　元彦		款	土木費	08
連絡先	889－1632				項	都市計画費	04
目標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち				目	公園費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	町内の都市公園、農村公園等を適正に維持管理を行うことにより、町民が快適な公園として活用できるよう整備していきます。

事業の実施内容

平成23年度も「すぐやる班」を中心に町内の公園の維持管理に一層努めました。

○需用費(消耗品費など)
予算額:4,418千円　決算額:4,315千円
- 消耗品費等　576千円
- 光熱水費　1,433千円
- 修繕費　2,306千円

○賃金(人夫賃)
予算額:1,588千円　決算額:1,566千円

○委託料
予算額:6,160千円　決算額:6,098千円
- ゴミ収集委託料　302千円
- 各公園夜間警備委託料　1,470千円
- 公園設計委託料　4,326千円

○賃借料
予算額:1,262千円　決算額:1,252千円
- 本部公園駐車場の土地賃借料　641千円
- 重機・運搬車・清掃車賃借料　611千円

○原材料費
予算額:1,820千円　決算額:1,817千円
- 原材料費　1,817千円

○工事費
予算額:9,813千円　決算額:8,694千円
- 黄金森公園整備工事　8,064千円
- 花・水・緑の大回廊公園整備工事　630千円

○その他(負担金、手数料等)
予算額:624千円　決算額443千円

・台風による倒木復旧作業状況(黄金森公園)

・ヨトウ虫駆除作業状況(黄金森公園)

事業の成果

都市公園、農村公園等の維持管理を適正に行うことにより、町民に安全な憩いの場を提供することが出来ました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	25,685	24,185					24,185

平成23年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	下水道事業(補助対象分)			予算科目	会計	下水道事業特別会計	03
部課	経済建設部 区画下水道課	課長名	赤嶺 一男		款	土木費	01
連絡先	889－2508				項	都市計画費	01
目標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち				目	下水道事業費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民、事業所など	下水道施設を整備することにより、健康で快適な生活環境の確保及び公共用水域の水質保全、また浸水の防除を図ります。

事業の実施内容

下水道補助事業(浸水対策下水道事業含む)

予算額	300,050 千円	決算額	200,568 千円
H22繰越額	107,196 千円	H22繰越額	107,196 千円
計	407,246 千円	計	307,764 千円

1, 雨水・汚水管布設工事

予算額	245,583 千円	決算額	153,056 千円
H22繰越額	102,331 千円	H22繰越額	102,331 千円

管総延長 997 m 整備総面積 0 ha

工事箇所(12箇所)

新川汚水管布設工事(3箇所)
管延長 113 m 整備面積 0 ha 工事費 19,246 千円

津嘉山汚水管布設工事(3箇所)
管延長 172 m 整備面積 0 ha 工事費 12,014 千円

津嘉山雨水管布設工事(10箇所)
管延長 712 m 整備面積 0 ha 工事費 121,796 千円

2, 下水道調査設計委託

予算額	51,242 千円	決算額	46,308 千円
H22繰越額	4,865 千円	H22繰越額	4,865 千円

委託箇所(10箇所)

津嘉山地内汚水・雨水管調査設計業務委託(4箇所) 委託費 31,723 千円

新川・津嘉山地内磁気探査業務委託(7箇所) 委託費 9,316 千円

資材価格調査委託 委託費 209 千円

カメラ調査委託 委託費 5,060 千円

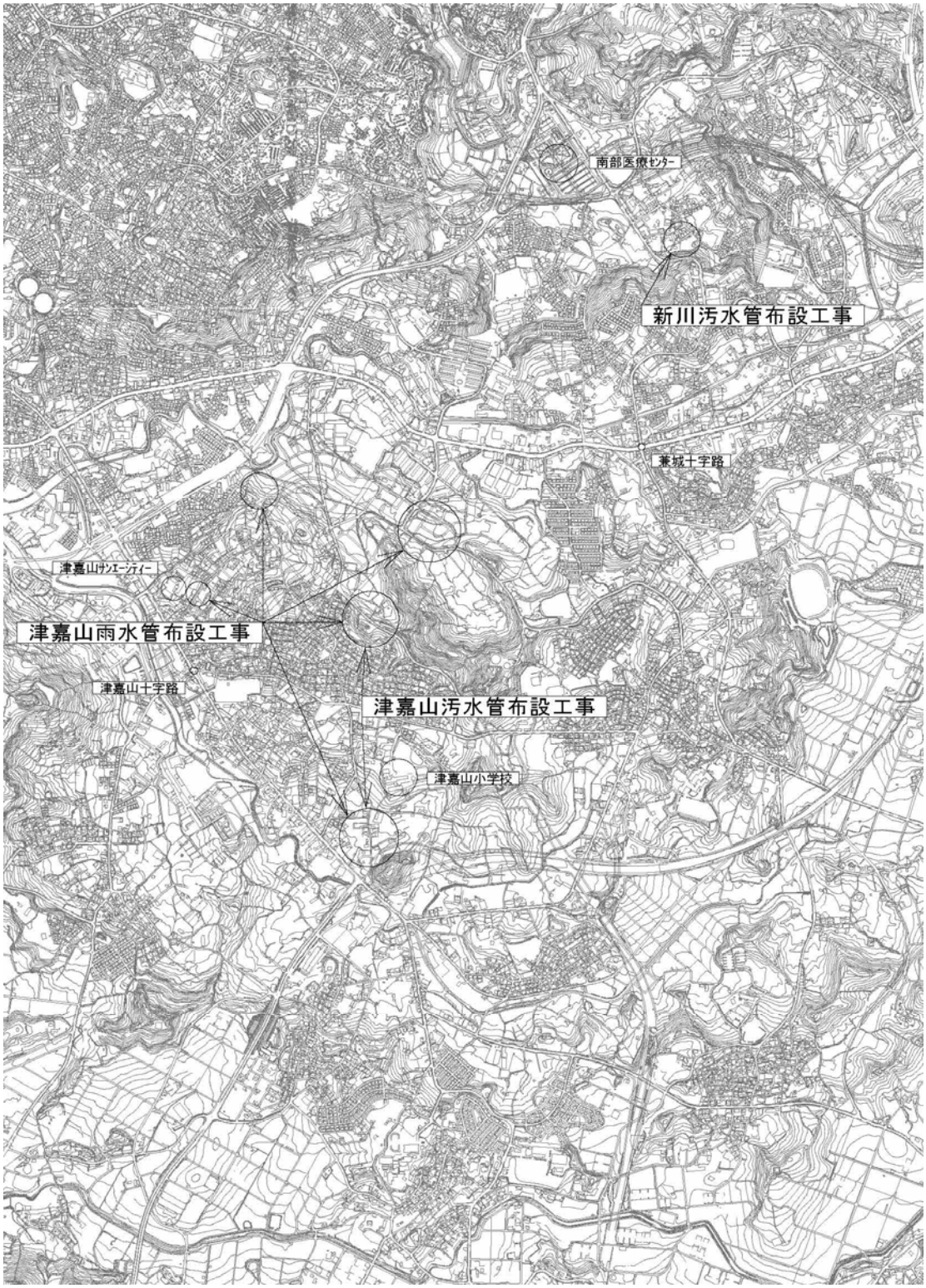
3, 補償、補填及び賠償金
予算額 3,225 千円 決算額 1,204 千円

内訳
支障電気通信線移転補償(2箇所) 678 千円
支障水道管切り廻し工事補償 526 千円

次ページへ続く

事業の実施内容

平成２３年度公共下水道工事箇所図



事業の成果

平成23年度は、汚水管延長997m、整備面積9．00haを整備しました。22年度末では総整備面積261．2ha、管総整備延長66，066mとなっており、整備率37．4％、人口普及率53．4％で南風原町の約半数の町民のみなさんが下水道を利用出来るようになりました。また津嘉山北土地区画整理事業の促進に向け区域内を重点的に整備しました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	407,246	307,764	186,149		121,539		76

平成23年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	下水道維持管理事業			予算科目	会計	下水道事業特別会計	03
部　課	経済建設部　区画下水道課	課長名	赤嶺　一男		款	土木費	01
連絡先	889－2508				項	都市計画費	01
目標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち				目	下水道事業費	01

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	公共下水道事業	下水道施設の効率的管理行うことにより、施設の有効的な維持管理を図ります。

事業の実施内容

◆公共下水道維持管理費

予算額	18,511 千円	決算額	18,036 千円
H22繰越額	0 千円	H22繰越額	0 千円
計	18,511 千円	計	18,036 千円

1，下水道維持管理補修工事

予算額	11,585 千円	決算額	11,457 千円
		繰越額	0 千円

・工事箇所（7箇所）

国場川改修工事に伴う汚水管切り廻し工事	9,072 千円
与那覇転落防止柵設置工事	568 千円
桝設置工事	974 千円
県道整備に伴う人孔設置工事	181 千円
その他	662 千円

2，維持管理事業委託費

予算額	5,975 千円	決算額	5,840 千円

内訳

・下水道台帳整備委託

決算額　1,334 千円

23年南風原町下水道台帳整備委託業務　1,334 千円

・平成22年度の工事箇所の下水道台帳を整備しました。

・下水道管内調査清掃委託

決算額　987 千円

津嘉山地内汚水管清掃調査及び宮平地内維持管理　987 千円

◆津嘉山地内の下水道管の清掃及び、宮平地内において、維持管理をしました。

・水質水量調査委託

決算額　1,155 千円

◆事業所等から排出される汚水の水質を調査し、基準を超える事業所等への指導をしました。また、流域との接続地点で水質、汚水量の調査をしました。

・その他　決算額　2,364 千円

3，公有財産購入費

予算額	763 千円	決算額	603 千円

7，その他

予算額	188 千円	決算額	136 千円

◆マンホールポンプの通信運搬費等

事業の成果

管渠の機能回復を図ることにより、効率的な維持管理が確保されました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	18,511	18,036					18,036

平成23年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

				予算科目			
事業名	下水道普及運営事業				会計	下水道事業特別会計	03
部課	経済建設部 区画下水道課	課長名	赤嶺 一男		款	土木費	01
連絡先	889－2508				項	都市計画費	01
目標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち				目	下水道事業費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	公共下水道事業	下水道へ接続する家庭や事業所が増えるよう、親子体験学習や水洗便所改造などを行うかたに対して、無利子で資金の貸付等を行い普及促進を図ります。

事業の実施内容

◆公共下水道普及運営費

予算額 3,485 千円　　決算額 3,184 千円

1, 報償費
予算額 0 千円　　決算額 0 千円
夏休み体験学習(台風接近により中止)時の運転手謝礼金

2, 需用費
予算額 129 千円　　決算額 112 千円
書籍等購入いたしました。

3, 役務費
予算額 295 千円　　決算額 261 千円
おもに南部水道企業団端末機との通信費用です。

4, 委託料
予算額 1,305 千円　　決算額 1,176 千円
津嘉山地区・与那覇地区の修正設計を委託しました。

5, 負担金、補助及び交付金
予算額 196 千円　　決算額 194 千円
日本下水道協会、他への負担金です、研修会への参加や指導助言を受けることができました。

6, 貸付金
予算額 1,500 千円　　決算額 1,440 千円
◆下水道の水洗化(接続)を促進するために、接続工事費用を無利子で貸付する制度を実施しています。
・貸付金限度額　一般家庭300千円、 共同住宅800千円
償還方法　40回以内で毎月均等払い。23年度は7件のご利用がありました。

7, 補償、補填及び賠償金
予算額 10 千円　　決算額 0 千円

8, 償還金、利子及び割引料
予算額 50 千円　　決算額 1 千円

事業の成果

下水道への適正な水質、水量管理と普及促進が展開できました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	3,485	3,184					3,184

平成23年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	下水道事業(使用料徴収事務委託)			予算科目	会計	下水道事業特別会計	03
部課	経済建設部 区画下水道課	課長名	赤嶺 一男		款	土木費	01
連絡先	889－2508				項	都市計画費	01
目標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち				目	下水道事業費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	下水道使用料	下水道使用料の納付を上水道使用料の納付と一元化することにより、利便性が増すとともに収納率の向上と徴収事務の効率化を図ります。

事業の実施内容

◎南部水道企業団に下水道使用料の徴収事務を委託しました。

平成23年度徴収事務委託料
予算額　9,515 千円
決算額　9,496 千円

年度別徴収事務委託料

単位:千円

年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
金額	8,343	8,503	8,673	9,109	9,496

平成23年度下水道使用料(現年度分)

調定額　156,729 千円
収納額　155,687 千円

未納額　1,042 千円
収納率　99.3 %

年度別収納率

単位:%

年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
収納率	99.6	99.5	99.5	99.6	99.3

年度別収納額

単位:千円

年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
収納額	128,751	131,511	144,699	151,144	155,687

事業の成果

平成13年4月より、下水道使用料の徴収を南部水道に事務委託してからは収納効率が向上し、徴収事務が効果的に推進されています。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	9,515	9,496					9,496

平成23年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	流域関連事業			予算科目	会計	下水道事業特別会計	03
部　課	経済建設部　区画下水道課	課長名	赤嶺　一男		款	土木費	01
連絡先	889－2508				項	都市計画費	01
目　標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち				目	下水道事業費	01

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	流域下水道	流域下水道の適正な維持管理で経営健全化を図るとともに、流域下水道の整備の効率化を図ります。

事業の実施内容

◎流域下水道維持管理負担金

流域下水道は4市町（那覇市・浦添市・豊見城市・南風原町）で一つの処理場を持ち、県が管理運営しています。この処理場で汚水をきれいな水に処理していますが、その費用や運営費を汚水量の割合によって負担しています。
排除汚水1立米当たり43円（消費税抜き）H20年10月より47円、で算出した額をそれぞれ4市町で支出し、維持、修繕等の費用に充てています。

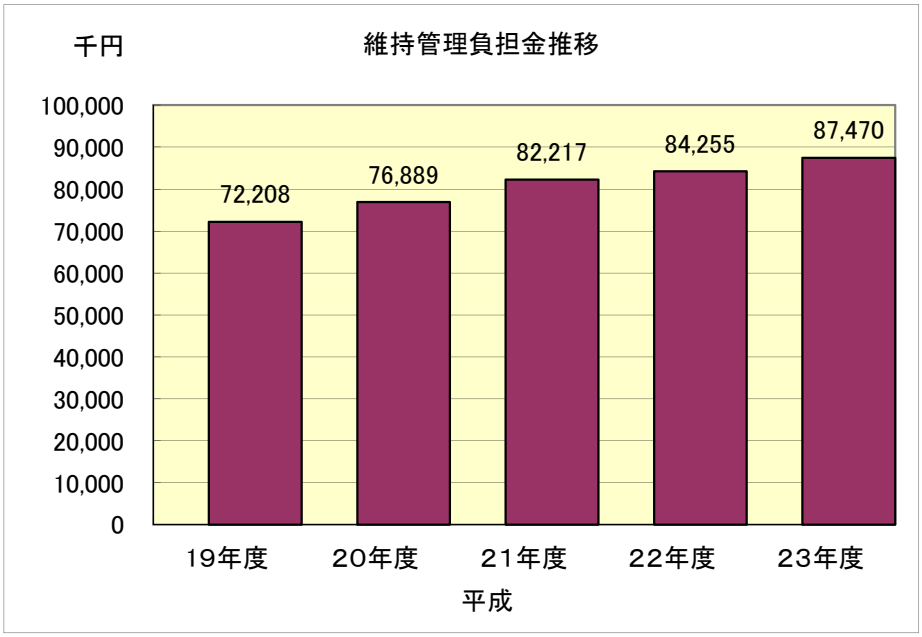
◆平成23年度維持管理負担金

予算額　　87,686　千円
決算額　　87,470　千円

◆年度別維持管理負担金

単位：千円

年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
金額	72,208	76,889	82,217	84,255	87,470



※流域下水道維持管理負担金は、接続世帯が増え、汚水量が増加していることにより、年々負担額が増えています。

・次ページ続く

事業の実施内容

◎流域下水道建設負担金

流域下水道の処理場を維持管理する為の費用や町内から処理場までの下水道管を建設するための費用を、構成する4市町の汚水量の割合で負担しあっています。

◆負担割合

那覇市	浦添市	豊見城市	南風原町
63.85%	14.19%	13.05%	8.91%

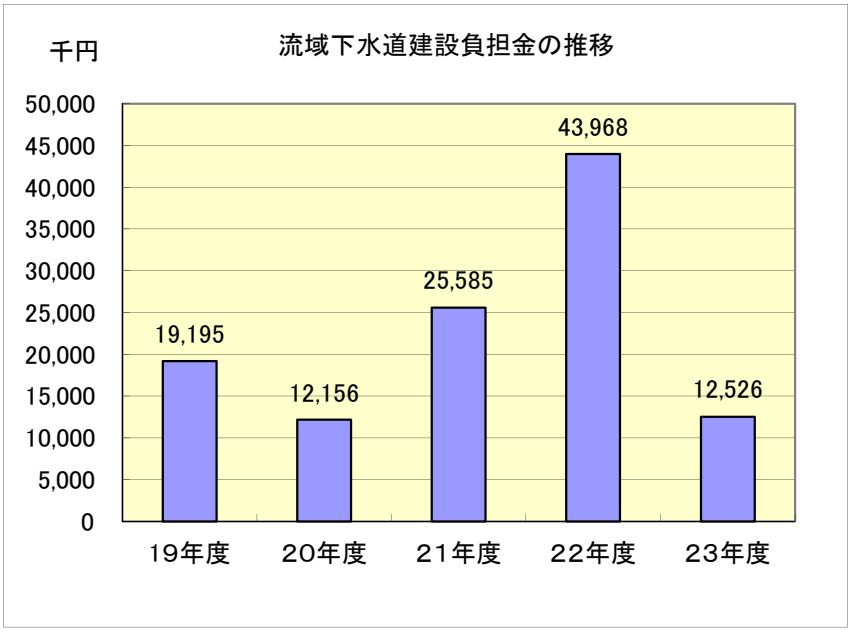
◆平成23年度建設負担金額

予算額　12,526　千円
決算額　12,526　千円

◆年度別建設負担金

単位:千円

年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
金額	19,195	12,156	25,585	43,968	12,526



事業の成果

広域(4市町)で処理場等の維持管理費と建設費を負担することで経費の節減と汚水の高度処理を行っています。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	100,212	99,996			12,400		87,596

平成23年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	下水道事業特別会計繰出金			予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　区画下水道課	課長名	赤嶺　一男		款	土木費	08
連絡先	889－2508				項	都市計画費	04
目　標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち				目	都市計画費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	下水道特別会計の経営の安定を図ります。

事業の実施内容

下水道事業特別会計は、下水道を利用している方々が納める下水道使用料で運営することとなっています。しかし、整備の途中であり、利用人口も全体の4割程度となっているため、その方々だけで負担をすると高額な使用料になってしまいます。そこで、適正な使用料にするために一般会計から下水道事業特別会計へ繰出金として支出しています。

○下水道事業特別会計繰出金

予算額　167,443 千円　　決算額　167,443 千円

○年度別下水道事業特別会計繰出金の推移

単位:千円

年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
金額	148,480	153,598	165,585	163,465	167,443

◆平成23年度の一般会計からの繰出金 167,443円の使途については下記のとおり充当しました。

繰入金使途内訳表　　単位:円

項　目	金　額	備　考	項　目		金　額	備　考
給　料	12,674,340	特定収入外	委託料		4,742,000	特定収入
職員手当(通手外)	13,132,363	特定収入外	工事費		2,046,157	特定収入
共済費	4,601,701	特定収入外	財産購入費		603,000	特定収入外
報償費	0	特定収入外	負担金等		6,941,455	特定収入外
賃　金	2,366,612	特定収入外	償還金		0	特定収入外
需用費等	0	特定収入	公債費	元	57,399,671	特定収入外
役務費	91,396	特定収入外		利	62,844,305	特定収入外
合　計	167,443,000					

※上記、「繰入金使途内訳表」は、下水道特別会計からの資料提供のため、「繰入金」を一般会計からみると「繰出金」と読み替えします。

事業の成果

下水道事業の経営の安定を図ることができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	167,443	167,443					167,443

平成22年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	神里地区農業集落排水事業			予算科目	会計	農業集落排水事業特別会計	07
部課	経済建設部 区画下水道課	課長名	赤嶺 一男		款	農業集落排水事業費	01
連絡先	889－2508				項	農業集落排水事業費	01
目標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち				目	事業費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	神里地区(農業振興地域)	農業集落排水事業は、農業生産と生活が密接に結びついているといった都市と異なる農村の特性を踏まえ、農業生産条件の安定化、農地流動化の促進、定住条件の整備などの構造政策を支援することを目的としています。

事業の実施内容

◆農業集落排水事業(神里地区)

予算額	16,181 千円	決算額	15,348 千円
H22 繰越	3,995 千円	H22 繰越	3,938 千円
計	20,176 千円	計	19,286 千円

1, 下水道料金徴収委託料

予算額 476 千円 決算額 477 千円

南部水道企業団へ1件当たり220円で徴収事務を委託しました。

2, 処理場維持管理委託料

予算額 3,755 千円 決算額 3,755 千円

神里地区汚水処理場とマンホールポンプ(2機)の運転管理委託費です。

3, 汚泥処理委託料

予算額 567 千円 決算額 504 千円

脱水した乾燥汚泥52ﾄﾝを堆肥化するための運搬処理を委託しました。

4, 水質調査委託料

予算額 389 千円 決算額 231 千円

集排地区の8箇所を水質調査委託しました。

5, 電気保安業務委託料

予算額 51 千円 決算額 50 千円

神里地区汚水処理場の電気保安業務を委託しました。

6, 需用費

予算額 10,703 千円 決算額 10,303 千円

汚水処理施設の電気代と修繕費等です。

※23年度は施設設備の修繕に6,909千円かかりました。(H22繰越含む)

7, その他

予算額 4,235 千円 決算額 3,966 千円

汚水処理施設の通信費、手数料と上部団体への負担金、管路布設工事費等です。

事業の成果

維持管理を行うことにより、汚水処理施設等の適切な運転をすることができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	20,176	19,286					19,286

平成23年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	宮城農業集落排水事業			予算科目	会計	農業集落排水事業特別会計	07
部課	経済建設部 区画下水道課	課長名	赤嶺 一男		款	農業集落排水事業費	01
連絡先	889－2508				項	農業集落排水事業費	01
目標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち				目	事業費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	宮城地区(農業振興地域)	農業集落排水事業は、農業生産と生活が密接に結びついているといった都市と異なる農村の特性を踏まえ、農業生産条件の安定化、農地流動化の促進、定住条件の整備などの構造政策を支援することを目的としています。

事業の実施内容

◆ 農業集落排水事業(宮城地区)

予算額 4,571 千円 決算額 4,049 千円

1, 下水道料金徴収委託料

予算額 462 千円 決算額 405 千円

南部水道企業団へ1件当たり220円で徴収事務を委託しました。

2, 下水道維持管理負担金

予算額 3,003 千円 決算額 3,002 千円

・下水道維持管理負担金(汚水処理費)として県へ支払っています。

3, 貸付金

予算額 490 千円 決算額 190 千円

23年度は、1件でした。

4, その他

予算額 616 千円 決算額 452 千円

口座振替手数料他、管路布設工事費等です。

◆ 集落排水事業の元利償還金(以下、神里・宮城両地区対象)

予算額 8,498 千円 決算額 8,496 千円

◆ 予備費

予算額 300 千円 決算額 0 千円

事業の成果

宮城地区は、平成19年3月30日に供用開始ました、今後は接続率の向上に努めてまいります。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	13,369	12,545					12,545

平成23年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	農業集落排水事業に対する一般会計からの繰入金			予算科目	会計	一般会計	01
部課	経済建設部　区画下水道課	課長名	赤嶺　一男		款	農林水産業費	06
連絡先	889－2508				項	農業費	01
目標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち				目	農地費	05

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	神里・宮城地区	一般会計から農業集落排水事業特別会計への繰出金拠出を行い、農業集落排水事業を促進し農業振興地域の振興を図ります。

事業の実施内容

●平成23年度は、下記のとおり一般会計から繰出金を拠出しました。

○農業集落排水事業特別会計繰入金

予算額　23,541 千円　　決算額　23,484 千円

○年度別農業集落排水事業特別会計繰入金の推移

単位:千円

年度	H19	H20	H21	H22	H23
金額	14,436	13,119	17,597	14,519	23,484

◆一般会計からの繰入金23，484千円の使途については下記のとおり充当しました。

繰入金使途内訳表　　単位:円

項目		金額	備考
需用費		3,510,315	特定収入
委託料		10,987,343	特定収入
貸付金		490,000	特定収入外
公債費	元	5,520,176	特定収入外
	利	2,976,166	特定収入外
合計		23,484,000	

※上記、「繰入金使途内訳表」は、農業集落排水事業特別会計からの資料提供のため、「繰入金」を一般会計からみると「繰出金」と読み替えします。

事業の成果

一般会計から農業集落排水事業特別会計への繰出金を行い、農業集落排水事業を促進し農業振興地域の振興が図れました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	23,541	23,484					23,484

平成23年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	河川整備事業			予算科目	会計	一般会計	01
部課	経済建設部　都市整備課	課長名	真境名　元彦		款	土木費	08
連絡先	889－1632				項	河川費	03
目標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち				目	河川費	01

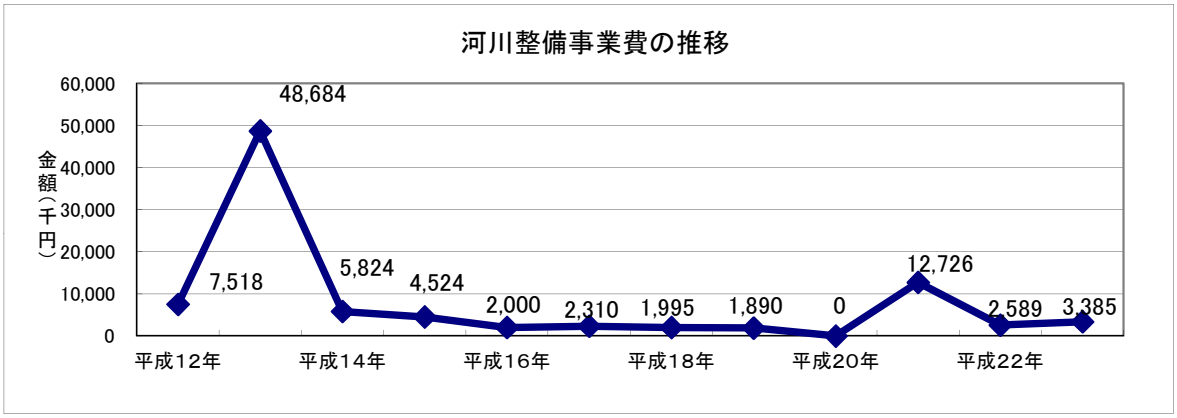
事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	町内河川の草木等の除去及び堆積した土砂を浚渫することにより、住環境及び安全性の向上を図ります。

事業の実施内容

平成23年度は、宮平川、長堂川の浚渫工事を行いました。

平成23年度(平成22年度繰り越し)
〈予算額:3，394千円　　決算額:3，385千円〉

○工事費
予算額:3，394千円　　決算額:3，385千円



宮平川浚渫工事　着手前

宮平川浚渫工事　着手後

事業の成果

草木等の除去及び堆積した土砂を浚渫することにより通水断面の確保が図られました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	3,394	3,385	1,894				1,491

平成23年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	交通安全施設整備事業			予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　都市整備課	課長名	真境名　元彦		款	総務費	02
連絡先	889－1632				項	総務管理費	01
目　標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち				目	交通安全対策費	04

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	交通安全施設の設置および修繕により、交通安全の向上を図ります。

事業の実施内容

○修繕料
予算額　500千円　　決算額　485千円
(修繕した内容など内訳)
道路反射鏡・防護柵修繕　　485千円

○工事費
予算額　5，500千円　　決算額　5，282千円
(工事の内容など内訳)
交通安全施設設置工事　　5，282千円

※平成23年度に実施した交通安全施設事業の一例

工事着手前

工事完了後

工事施工中

工事施工中

事業の成果

交通安全施設の設置および修繕により、町内交通安全の向上が図られました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	6,000	5,767	5,531				236

平成23年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	町道3号線道路改良事業			予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　都市整備課	課長名	真境名　元彦		款	土木費	08
連絡先	889－1632				項	道路橋梁費	02
目　標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち				目	道路新設改良費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	県道と町道との交差点改良により、地域活性化の促進・交通網の充実を図ります。

事業の実施内容

○町道3号線道路改良事業(事業計画　H20～H22　総事業費:2億300万円)
　●工事区間:県道南風原与那原線と町道3号線との交差点

◆平成22年度繰越分(予算額:21,476千円　決算額:17,933千円)

委託費	510千円	314千円
工事費	20,966千円	17,619千円

工事前

工事後

事業の成果

県道南風原与那原線の大名交差点を挟む道路改良工事(L=250m)を完了致しました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	21,476	17,933	14,346		2,500		1,087

平成23年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	町道47号線道路改良事業			予算科目	会計	一般会計	01
部課	経済建設部　都市整備課	課長名	真境名　元彦		款	土木費	08
連絡先	889－1632				項	道路橋梁費	02
目標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち				目	道路新設改良費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	歩道を設置することにより、児童生徒の通学時における安全を確保したいと思います。

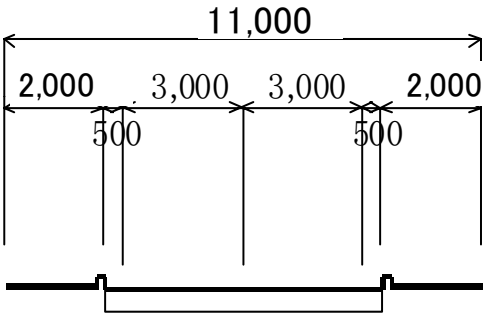
事業の実施内容

・町道47号線道路改良事業（事業期間:平成23年度～平成25年度）補助事業
　総事業費 : 134, 000千円

◆平成23年度現年分(予算額: 10, 702千円　　決算額: 6, 467千円)

委 託 費	5, 900千円	5, 880千円
用 地 費	4, 130千円	0千円
事 務 費	672千円	587千円

状況写真



標準断面図

◆平成24年度への繰越(予算額:4, 130千円)
　用 地 費　　4, 130千円

事業の成果

実施設計を行いました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	10,702	6,467	4,704				1,763

平成23年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	道路維持費事業			予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　都市整備課	課長名	真境名　元彦		款	土木費	08
連絡先	889－1632				項	道路橋梁費	02
目　標	みどりとまちが調和した安心・安全のまちづくり				目	道路維持費	01

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町民など	町道や排水路の破損した個所の維持補修、土砂の除去、除草及び街路樹の剪定を行い、町民の交通安全や生活環境の向上を促進します。

事業の実施内容

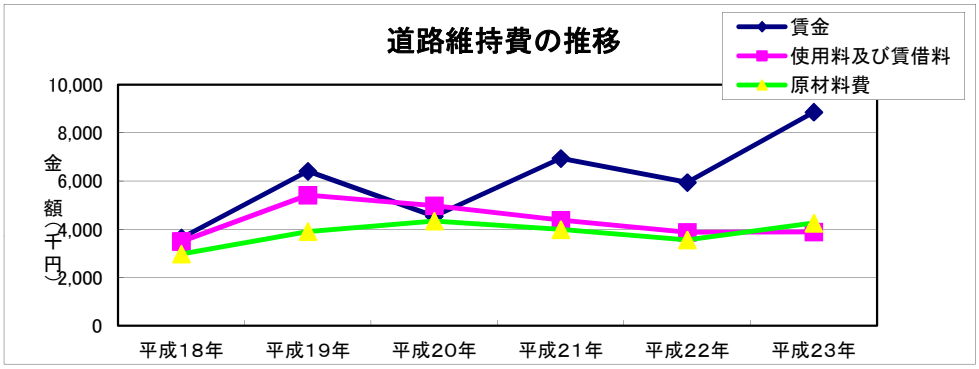
平成23年度は下記の整備（道路維持整備）を行いました。
また、平成19年度より「すぐやる班」を設置し、道路・公園の維持補修に努めています。

○賃金（臨時職員、人夫賃）
予算額　8，891千円
決算額　8，857千円

○使用料及び賃借料
予算額　3，900千円
決算額　3，891千円

○原材料費
予算額　4，270千円
決算額　4，260千円

（主な対応事業内容）
○道路面の清掃及び舗装の修繕
○道路側溝、排水路の清掃及び修繕
○街路樹の伐採、剪定
○台風や水害後の道路及び排水路等の清掃
○簡易な道路維持補修工事



台風2号による倒木復旧作業状況（町道6号線）

喜屋武地内排水路清掃作業状況

○需用費
予算額　634千円　　決算額　　581千円

○役務費（草木等処理費、保険料）
予算額　1，178千円　決算額1，130千円

※需用費の燃料費と役務費の一部は、毎年8月に行われている「道路ふれあい月間清掃作業」に係る経費です。

事業の成果

町道の路面破損及び排水路の維持補修、草木等の伐採に努め町民が安全に通行できる道路確保に務めました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	18,873	18,719					18,719

平成23年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

事業名	宮平学校線街路事業			予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　都市整備課	課長名	真境名　元彦		款	土木費	08
連絡先	889－1632				項	都市計画費	04
目　標	みどりとまちが調和した安心・安全なまち				目	街路整備事業費	03

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町民など	沿線に公共施設が点在し住宅が密集している所もあるなか歩道等が整備されてなく通勤・通学等に危険な状態にあり解消するため安全で快適な歩行者空間を確保するとともに、交通渋滞を解消するために整備を行います。

事業の実施内容

・宮平学校線街路整備事業（事業期間：平成11年度～平成24年度）補助事業
　総事業費：4，585，000千円（幅員18m　道路延長942m）

◆平成22年度繰越分（予算額：116，746千円　決算額：116，746千円）

工事費	11，071千円	11，071千円
用地費	4，833千円	4，833千円
補償費	100，842千円	100，842千円

◆平成23年度現年分（予算額：104，481千円　決算額：100，717千円）

委託費	2，961千円	1，281千円
用地費	49，390千円	47，558千円
物件補償費	47，679千円	47，669千円
事務費	4，451千円	4，209千円

物件補償取り壊し前

物件補償取り壊し後

◆平成24年度への繰越（予算額：3，511千円）

委託費	1，680千円
用地費	1，831千円

事業の成果

当間原交差点付近の物件補償を行いました。また、現在小中学生の通学路として利用されている歩道には植樹桝があり、町木（ﾘｭｳｷｭｳｺｸﾀﾝ）の植樹を行い、道路緑化に努めました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	221,227	217,463	165,382		42,700		9,381

平成23年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	石油貯蔵施設立地対策等事業			予算科目	会計	一般会計	01
部課	経済建設部　都市整備課	課長名	真境名　元彦		款	土木費	08
連絡先	889－1632				項	道路橋梁費	02
目標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち				目	生活環境整備費	03

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	集落内の排水路を整備し、住環境及び地域の利便性の向上を図ります。又、手登根川の転落防止柵設置を行います。

事業の実施内容

●町道62号線の排水路整備
●工事区間:喜屋武385番地先の11m区間

●手登根川転落防止柵設置の排水路整備
●工事区間:宮平750－1番地の112m区間

平成23年度事業

	予算額	決算額
工事費	3，400千円	3，261千円

町道62号線　工事前

町道62号線　工事後

手登根川　工事前

手登根川　工事後

事業の成果

喜屋武地区における排水路(側溝)の整備が図られました。又、宮平地区における手登根川転落防止柵の設置により通学路の安全が図られました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	3,400	3,261	3,173				88

平成23年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	店舗棟建設事業			予算科目	会計	一般会計	01
部課	経済建設部 まちづくり振興課	課長名	金城 敬宝		款	土木費	08
連絡先	889－4412				項	都市計画費	04
目標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち				目	都市計画費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	文化センターや黄金森公園利用者が、快適な施設利用を図るため、休憩所や便所などの店舗棟を整備します。

事業の実施内容

平成23年度で、文化センター付近に便所と休憩所(売店)の店舗棟整備を行いました。

○店舗棟建設事業　(面積61.11㎡)
測量及び試験委託費　　予算額:4,660千円　　決算額:4,660千円
工　事　費　　予算額:23,531千円　　決算額:23,531千円

工事前

⇩

工事後

事業の成果

文化センターや公園利用者が快適に施設利用出来るように文化センター付近に休憩室や便所などの店舗棟を整備して、都市施設の整備が図れました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	28,191	28,191					28,191

平成23年度主要施策の成果に関する報告書

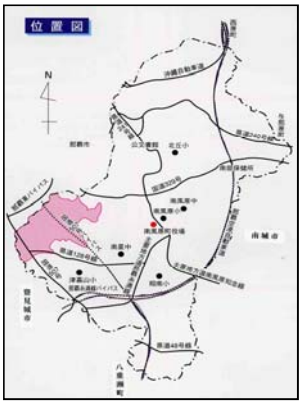
単位：千円

事業名	津嘉山北土地区画整理事業（土地区画整理事業特別会計）			予算科目	会計	土地区画整理事業特別会計	05
部　課	経済建設部　区画下水道課	課長名	赤嶺　一男		款	土地区画整理事業費	02
連絡先	889－2508　、　888－0266				項	津嘉山北土地区画整理事業費	01
目　標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち				目	事業費	01

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	那覇市に隣接する津嘉山北地区（面積71.4ha）の住民及び地権者並びに建物等所有者等	道路や公園をはじめとする公共施設の整備改善と宅地とを一体的な造成を行うことにより、住宅地需要に対応した住宅市街地の形成を図ります。

事業の実施内容

○施行地区の面積　71．4ha
○施行期間　平成5年度～平成25年度
○総事業費　27，750，000千円
○仮換地指定　平成11年5月20日（100％）



（平成23年度分）補助事業＋単独事業（委託業務3件）

工事請負費	181,208千円	(18件)
調査設計費	60,654千円	(23件)
建物等移転補償費	889,094千円	(64件)
事務費	4,035千円	
合　計	**1,134,991千円**	うち単費5,366千円

（平成23年度財源別実績内訳）　（金額の単位：千円）

本年度分	予算額	執行額	繰越額	執行率(%)
国庫補助事業（通常費）	304,470	115,549	188,921	38.0
国庫補助事業（交付金）	11,530	11,530	0	100.0
公共施設管理者負担金	330,000	231,208	98,792	70.1
地方特定（起債事業）	200,000	131,943	68,057	66.0
保留地処分金	80,000	47,424	32,576	59.3
磁気探査	5,001	5,001	0	100.0
単独事業	5,605	5,365	0	95.7
小　計	936,606	548,020	388,346	58.5
繰越明許費(H22繰越)	予算額	執行額	繰越額	執行率(%)
国庫補助事業（通常費）	487,274	487,274	0	100.0
国庫補助事業（交付金）	－	－	－	－
公共施設管理者負担金	8,588	8,588	0	100.0
地方特定（起債事業）	91,110	91,109	1	100.0
単独事業	－	－	－	－
小　計	586,972	586,971	0	100.0
合　計	1,523,578	1,134,991	388,346	74.5

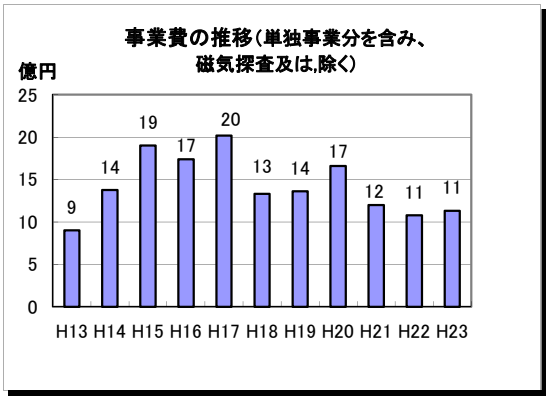
（平成23年度末までの整備状況）　※事業費は、磁気探査等を除く事業計画ベース。

項　目		全体計画	H23年度実績	H23年度末迄の実績	整備率(%)
事業費（千円）		27,750,000	1,129,990	17,546,183	63.2
整備面積（ha）		71.4	2.3	31.2	43.7
補償物件	建物（戸）	342	35	296	86.5
	墳墓（基）	4	0	4	100.0
道路築造	都市計画道路(m)	4,432	494	1,599	36.1
	区画道路(m)	11,793	450	4,094	34.7
	特殊道路(m)	538	0	0	0.0
	小　計	16,763	944	5,693	34.0

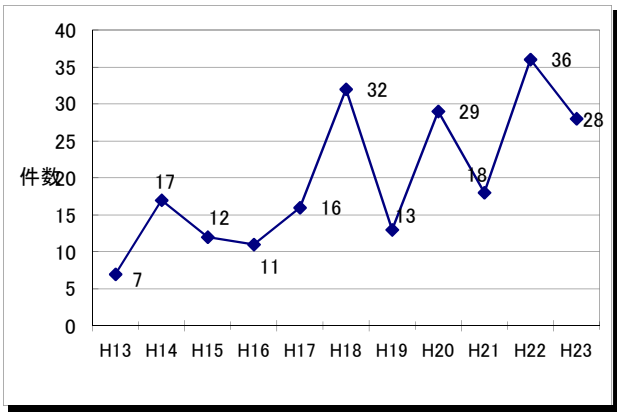
次ページへ続く

事業の実施内容

事業費の推移



土地区画整理法76条許可申請（年度別推移）
（※区域内で建築申請する場合に必要な許可申請）



★津嘉山北土地区画整理事業（工事施行後の状況写真）

●サンエーつかざんシティー横（区9-7道路）

●前川緑道線　（津嘉山1506-6番地付近）

●津嘉山西線　（津嘉山1358-1番地付近）

●本部公園線　（津嘉山1101-1番地付近）

事業の成果

土地区画整理事業の基本的な整備計画として、幹線都市計画道路（国道507号津嘉山バイパス）を最優先とすると共に、その他の都市計画道路（現道国道507号、津嘉山西線、本部公園線等）に係る建物移転補償や造成工事等を重点的に実施してきました。その結果、平成23年度末現在の全体面積における整備率約44%、建物補償整備率約87%となり、事業費の執行率は、63%となりました。それにより、地区内では関係地権者による造成後の土地利用等も年々増えており、今後とも早期に宅地造成や道路築造が完了できるよう事業執行に努めてまいります。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,523,578	1,134,991	552,917	4,750	258,400	287,220	31,704

平成23年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	土地区画整理事業特別会計繰出金			予算科目	会計	一般会計	01
部　課	経済建設部　区画下水道課	課長名	赤嶺　一男		款	土木費	08
連絡先	889－2508　、　888－0266				項	都市計画費	04
目　標	みどりとまちが調和した安心・安全のまち				目	都市計画費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	津嘉山北土地区画整理事業執行のため「土地区画整理事業特別会計」の安定を図ります。

事業の実施内容

○土地区画整理事業特別会計は、国・県の補助金をはじめ保留地処分金等で事業が行われます。しかし、整備の途中であり、保留地の処分がまだ少ないこと、補助事業等で道路・宅地造成を行ってますが、補助が十分でないことから事業遂行のため一般会計から土地区画整理事業特別会計へ繰出金として支出しています。

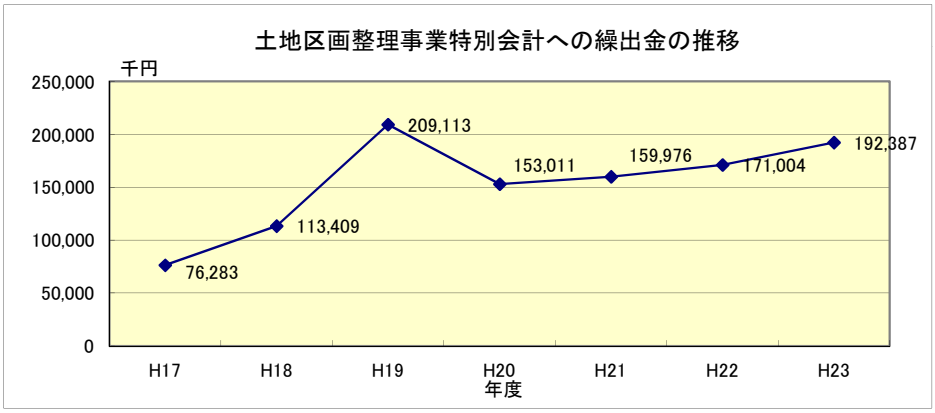
○土地区画整理事業特別会計繰出金(一般会計から)

予算額　192,387 千円　　決算額　192,387 千円

○年度別土地区画整理事業特別会計繰出金の推移

単位:千円

年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
金額	76,283	113,409	209,113	153,011	159,976	171,004	192,387



※平成23年度の一般会計からの繰出金192，387千円は、主に下記に充当しました。

・補助事業における補助金以外の町負担金
・補助事業等に要した公債費の償還金
・土地区画整理事業を担当する職員の人件費

事業の成果

土地区画整理事業特別会計へ繰出金を行い、津嘉山北土地区画整理事業を促進し、同事業における予算の安定を図ることができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	192,387	192,387					192,387